## 政策評価の結果概要

施策の大綱(柱):6	番号	大分類(基本施策) : 2 5	H 1 9 (基準)	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4 (目標)	達成率	
			満足度	満足度	満足度	満足度	満足度	満足度	基準年度比 (H23-H19)	満足度の推移 (H19~23) 【 <b>※】</b>
I 市民の安全で健康な笑顔 あふれる暮らしを支えるため に	1	保健・医療サービスの質を高める	40.3	41.8	48.6	53.0	56.0	53.0	15. 7	
	2	高齢期の生活を充実する	33.1	28.2	31.8	32.4	40.1	47.0	7. 0	
	3	障がいのある人の生活を充実する	20.3	14.8	15.6	19.0	22.9	34.0	2. 6	
	4	愛情豊かに子どもたちを育む	27.7	32.2	34.6	35.8	43.6	41.0	15. 9	
	5	都市の福祉力を高める	27.9	23.6	26.4	25.7	32.9	41.0	5. 0	
	6	日常生活の安心感を高める	33.3	37.9	43.6	48.9	48.9	48.0	15. 6	
Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かな こころを育むために	1	生涯にわたる学習活動を促進する	36.1	30.6	36.5	36.7	39.4	48.0	3. 3	
	2	信頼される学校教育を推進する	30.8	32.6	34.1	32.8	39.4	41.0	8. 6	
	3	個性的な市民文化・都市文化を創造する	35.4	30.1	35.6	35.5	36.4	48.0	1.0	
	4	生涯にわたるスポーツ活動を促進する	30.0	30.2	28.4	29.1	31.1	40.0	1. 1	<b></b>
	5	健全な青少年を育成する	17.5	14.0	14.4	15.9	21.9	32.0	4. 4	
Ⅲ 市民の快適な暮らしを支 えるために	1	脱温暖化・循環型の環境にやさしい社会を形成する	34.8	35.2	38.7	48.8	47.3	47.0	12. 5	
	2	良好な水と緑の環境を創出する	69.6	59.2	65.0	65.7	65.5	77.0	-4. 1	
	3	上下水道サービスの質を高める	67.2	58.9	66.8	68.6	68.2	72.0	1.0	
	4	快適な住環境を創出する	55.5	59.6	62.0	52.8	56.6	65.0	1. 1	
IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	1	地域産業の創造性・発展性を高める	22.1	14.3	13.6	13.6	16.5	35.0	-5. 6	1 1 1
	2	商工業の活力を高める	22.0	14.2	10.8	7.8	12.9	36.0	-9. 1	
	3	農林業の付加価値を高める	28.4	18.1	25.4	24.8	27.5	40.0	-0. 9	<b></b>
	4	魅力ある観光と交流を創出する	20.2	18.5	19.8	21.5	28.9	34.0	8. 7	
V 都市のさまざまな活動を 支える都市基盤の機能と質 を高めるために	1	機能的で魅力のある都市空間を形成する	30.8	31.5	34.0	32.3	32.1	44.0	1. 3	
	2	円滑で利便性の高い総合的な交通体系を 確立する	30.6	30.3	32.4	30.9	31.2	43.0	0. 6	
	3	高度情報化の恩恵を享受できる環境づくりを推進 する	54.5	55.2	47.9	45.9	49.6	62.0	-4. 9	
VI 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために	1	市民が主役のまちづくりを推進する	29.1	25.1	25.0	24.6	28.2	40.0	-0. 9	
	2	行政経営基盤を強化する	19.7	17.2	19.0	15.4	19.4	31.0	-0. 3	
	3	市民の相互理解と共生のこころを育む	32.8	28.7	27.2	30.5	32.4	45.0	-0. 4	
									全体的に 市民満足度が <u>上向き</u>	11
										10

全体的に 市民満足度が <u>上向</u>	<u>*</u> 11
// <u>同水</u>	<u>\$</u>
// 下向:	<u>*</u> 4

## 【凡例】

毎年の市民意識調査(H19~23)の回答率における標本誤差が, 概ね±2%程度であることから、

【※】H19とH23の市民満足度を比較し、

- +2%より上 ⇒ 全体的に上向き
  ±2%以内 ⇒ " 同水準
  -2%より下 ⇒ " 下向き

〃 下向き

とする。